

学 習 日 誌

2月 5日（水）		講 師	特になし
出席者数	あすなろ生：77 名 来 賓 者： 3 名 一般来場者： 7 名	記録者	6 年 6 班 中川清美、6 年 7 班 中川眞幸
講 座 名		あすなろ大学展2025 初日（2月5日）	
プログラム担当者		あすなろ大学 大学展委員会	
時 間・場 所		9：00 ～15：30 東地区文化センターにて	

【学習内容】

午前：会場設営

第1集会室：発表会場（90 席設営）

マイク プロジェクター PC 作動確認等
レポート展示パネル設置

第2集会室：クラブ活動紹介展示パネル設置

玄関・エントランスホール：

大学紹介コーナーパネル設置、ビデオモニター設置

大学展委員会、事務局、各 WG、館、当番班、有志の等約 30 名の方々に 9 時から設営開始し
11 時半に準備は完了出来た、



午後：発表会

開会式に続き休憩をはさみ3件の発表があった、

1 乳製品の魅力＜飲用乳（牛乳）について＞

発表者：楽しく調べようかいグループ（6班）
健康維持に不可欠の飲用乳について歴史・種類
・成分・容器等についての発表

2 座間自慢探し 発表者：成嶋ちえ子

座間八景の見どころ紹介

3 江差会「道南・道央3泊5日の旅」 発表者：江差会（15名）のグループ

6年前に植樹したあすなろの樹の成長を見極めに江差への旅の報告

＜入場者数：来賓（招待）者3名、一般7名、あすなろ生77名＞



【感想1】 寒波襲来で寒い日でしたが、2年越しの大学展開催、しかも東地区文化センターでの開催は8年ぶりとのこと。

あすなろ生同士の会話も弾み、無事開催にこぎ着けた事に感慨深いものを感じた。

【感想2】 前回のハーモニーホールでの開催に比べると第一集会室にレポートコーナーも入いりやや窮屈な感じでの開催となったが、手作り感のあるアットホームな雰囲気はこれがあすなろ大学の魅力だと思った、

発表者も会場に吞まれる様子もなく、聞き手も発表者近くに集まり聞きやすかった、あすなろ生を含め参加者が前回より減少しているが、この大学展をきっかけに増えることを期待したい。